

【R 1 8】 ノベル

C F N M

『授業中に勃ってしまった男子、
女教師に全裸にされてもてあそばれる』
〔会話形式版〕

作：七条右京

【登場人物】

- ・ ながしま あんな 永島杏奈：美人女教師
- ・ たなか つむぎ 田中 紬：女子生徒
- ・ あおやま はるひ 青山春陽：男子生徒

「」は、女教師・女子生徒の台詞

□は、男子生徒の台詞・声の箇所

○教室

永島杏奈先生の授業中

田中紬：

「ねえ、青山君」

「さっきから気になってたんだけど」

「言っていない？」

「ねえ、勃ってるの？」

□

「授業中なのに、何変な事考えてるの？」

「エロイ事でも考えてたの？」

「まさかとは思うけど、私のハダカとか想像してないわよね？」

□

「だって、ズボンもっこりしてるじゃない」

「どう言う事？」

「正直に言わないと、先生に言い付けるわよ」

「分かった、言わないのね」

「いいわ、先生に言い付けちゃうから」

「先生、ちょっといいですか？」

永島杏奈先生：

「田中さん、授業中よ、どうしたの？」

紬：

「青山君が、あの・・・」

杏奈：

「青山君がどうしたの？」

「田中さん、はっきり言いなさい」

紬：

「青山君が授業中なのに、勃起してます」

「青山君のおちんちんが勃起してます」

杏奈：

「青山君、それは本当なの？」

「田中さん、青山君のズボンを触て、確かめて

みて？」

紬：

「先生、分かりました」

「ねえ、青山君、先生がああ言ってるから、ちょっと触らせてよね」

□

「イヤだって、私が先生に怒られるのよ」

「だから、早く触らせて？」

□

「じゃあ、触るわよ」

紬、青山のズボンの上から股間を触る

紬：

「先生、青山君のおちんちん、大きくなって硬くなってます」

「勃ってます」

杏奈：

「分かったわ、青山君、前に出なさい」

青山、教室の前に行く

杏奈：

「青山君、私の授業中に、おちんちんを勃たせるとは、随分度胸があるのね」

「何考えて、勃ったの？」

「正直に言いなさい」

□

「えっ、私の脚？」

「このミニスカートから出た私の美脚を見て、エロイ事想像したの？」

「どんな事想像したの？」

□

「ふーん、私のパンツとかハダカを想像したのね」